

第 1 1 回
議 会 報 告 会 報 告 書

《 枝 野 地 区 》

平 成 2 9 年 1 月 1 9 日 (木) 開 催

平 成 2 9 年 5 月 8 日

角 田 市 議 会

意見・質問・要望等

- ①県議会の政務活動費が問題となっているが、角田市議会の政務活動費はどうか。【藤尾自治センター】
- ②宮城県議会等で政務活動費に関連する報道がされているが、角田市議会の政務活動費について、どのように明示しているのか。議会だより等でも報告して欲しい。【高畑南公民館】
- ③議員の政務活動費の額が1議員当たり月額5,000円とのことだが、適切な活動ができるのか。【西根自治センター】
- ④全国的に注目を浴びている政務活動費について、角田市議会の現状はどうか。【枝野自治センター】

当日の回答

- ①議員1人当たり月5,000円です。使用目的には制限があり、使用に当たっては領収書添付の報告書を議長あて提出します。市民はその報告書を閲覧可能であり、さらに現在、インターネット上に公表する準備をしています。
- ②角田市の政務活動費は、1議員当たり月5,000円、年間で6万円まで、認められています。明示方法は、議会事務局に申請すれば閲覧することができます。今後は、インターネット上で誰でも閲覧できるように準備をしています。議会だよりでの明示も検討します。
- ③現在の報酬額の中で議員活動を行う意識を共有しつつ、有効に政務活動費を活用しております。また、透明性を確保するためにも、インターネット上で公開することも現在検討しています。
- ④角田市議会議員の政務活動費は月額5,000円です。現在インターネット上での公開も検討しており、透明性の確保に努めています。

当局・議会回答

政務活動費の使途について、更なる透明性の確保を求める時代の要請に応えるため、議会庁舎内に足を運び閲覧請求の手続きを踏むことなく、市民が容易に閲覧できるよう、収支報告書、領収書その他その内容を証する書類を、平成29年4月より本市ホームページなどで公開する予定です。

また、議会だよりでの公開についても検討していきます。

意見・質問・要望等

- ①道の駅については、どのような状況になっているのか。【東根自治センター】
- ②道の駅について、出荷者の募集や支配人候補者の採用など、事業が進んでいるようだが、進捗状況を教えて欲しい。【北郷自治センター】
- ③道の駅について、ステーションマスターの採用など、平成30年度開業を目標に進めているが、進捗状況について教えて欲しい。また、進めることは決まったのだから、対峙する必要はないが、チェック機能は果たして欲しい。【街なか交流サロン「ひだまり」】
- ④賑わいの交流拠点について、進捗が見えない。今後どのように進んでいくのか。【枝野自治センター】
- ⑤12月定例会のネット中継を見た。交流人口100万人を目指す中で、ひとつの方策としての道の駅であると思うが、現在の進捗状況等はどのようなか。【新丁三区区民会館】
- ⑥道の駅計画内のコンビニ誘致について、誘致を諦め広場にすると聞いている。本来中央公園利用者の利便性向上のためであったと思うが、今後の方針等はどのようなか。【老ヶ崎住宅集会所】

当日の回答

- ①急速に進んでおります。生産農家も含め出品者の方は、約100人になっており、今後も募集をしていきます。支配人予定者の方は、臨時職員として現在1人採用になっています。
- ②テナントや出荷者の募集を行い、現時点で、テナントは2店舗の応募があり、出荷者は100人を超えたようです。支配人候補者については、1月から採用され、業務に従事しています。また、新たに副支配人候補者を4月から採用する予定です。関係機関に協議をしながら基本設計を進め、併せて用地交渉を進めています。
- ③テナントや出荷者の募集を行い、現時点で、テナントは2店舗の応募があり、出荷者は100人を超えたようです。支配人候補者については、1月から採用され、業務に従事しております。また、新たに副支配人候補者を4月から採用する予定です。関係機関に協議をしながら基本設計を進め、併せて用地交渉を進めています。
- ④コンビニの出店応募がゼロ、フードコート出店が3社から2社へ、土地取得方法が変更になるなど、当初計画から変更となる事項があります。適切な情報提供を行うよう、当局に対し要望します。
- ⑤コンビニやフードコートの店舗数に変更があること、2人の支配人候補者がおり1人は既に任期付き職員として勤務しています。
- ⑥コンビニについては開業まで時間があることから現段階で出店するか否か判断できないとコンビニ各社から返答があったとのことです。現段階の案では、コンビニ予定地は広場に変更し計画を進めつつ、継続的に誘致活動を行うとのことです。

当局・議会回答

直売所への出荷申込者については、3月23日現在で113人となっています。

テナントについては、3店舗(物販テナント1店舗・飲食テナント2店舗)が決定しており、店舗配置等について各事業者と調整して基本設計を進めています。

コンビニエンスストアについては、公募した結果、応募はありませんでした。その用地については、当面、広場として活用しますが、引き続き、コンビニエンスストアの誘致は取り組んでいきます。

また、施設整備についても、造成・建築の基本設計が完了しており、造成工事は、平成29年度に実施し、道の駅機能施設の建築にも取り掛かります。そして、平成30年度に地域振興機能施設を建築しま

防災に関すること

102-55

意見・質問・要望等

①広報かくだ平成28年1月号に阿武隈川に洪水のリスクがあると載っていたが、堤防の改修はやっているのか。【桜自治センター】

②角田市は水害が心配事の一つだ。堤防も亀裂が入っている箇所もある。水害防止について注視して欲しい。【枝野自治センター】

当日の回答

①一本木の堤防の所から北角田中学校の堤防の所まで、水が浸透しないように特殊工法で工事をするよう、当局に伝えます。

②要望として承ります。

当局・議会回答

阿武隈川については、国土交通省が管理しており、優先順位をつけて堤防の改修を順次行っています。なお、国土交通省は、河川パトロールを定期的を実施し、また、阿武隈川下流重要水防箇所合同巡視を年1回開催し、県・市町・消防団と現場を確認したり、意見交換をしています。【防災安全課】

民生委員に関すること

141-105

意見・質問・要望等

①民生委員の選出方法について、区長に頼まれても成り手がいないくて困っている。待遇改善をお願いしたい。【街なか交流サロン「ひだまり」】

②地域の民生委員等ボランティアで担って頂いている。無償で引き受けて頂けることも限界に近い。予算化を望む。【枝野自治センター】

当日の回答

①民生委員としては、完全ボランティアなので手当ては0円です。他の方法で改善できないか担当課に検討してもらいます。

②角田市の民生委員は社会福祉調査員も兼務しており、社会福祉調査員報酬の増額を検討しているとのこと。要望として承ります。

当局・議会回答

民生委員のなり手不足は、全国的な問題となっております。民生委員の推薦にあたっては、区長さんにも大変なご苦勞をお掛けしており、大変申し訳なく思っております。民生委員としての報酬はなく、完全ボランティアとなっておりますが、角田市からもさまざまな調査等をお願いしていることから「社会福祉調査員」としても委嘱させていただき、月額5,000円の報酬をお支払いさせていただいております。角田市行政区長連絡協議会からも民生委員の待遇改善の申し入れもございますので、報酬の増額等について平成29年度に検討させていただく予定としております。【社会福祉課】

意見・質問・要望等

①振興協議会から市への要望について、予算が多額の要望は時間を要し、少額の要望は実現している。均衡ある角田市の発展との観点から総合的な検証をすべきではないか。また協働のまちづくりそのものを見直しすべきであり、その姿勢を見せる必要がある。【西根自治センター】

②振興協議会から出された要望事項の進捗状況確認は誰が行っているのか。協働のまちづくりが一人歩きしており、中身が伴っていない。今後の新たな10年を見据え、行政が確たる方針を示して欲しい。【西根自治センター】

③協働のまちづくりが10年を迎えるが、これで良いのか。仕組みそのものを見直しすべきではないのか。市民がこの方式を必要としているのか。事業計画を作るというが、優先順位を決めるのは不可能である。協働のまちづくりと組織の見直しを要望する。【北郷自治センター】

④協働のまちづくりがスタートして約10年が経過している。振興協議会への各団体の長、議員等の参画など、今後の振興協議会のあり方について検討して欲しい。【枝野自治センター】

⑤市内中心部を囲む周辺地域が今後コミュニティを維持できるのか。また、各地区の振興協議会はどのようにしようとしているのか。協働のまちづくりとは別に考えがあっても良いと思う。【豊室公民館】

当日の回答

①ご指摘の通りです。議会としても検証を進めていきたいと考えています。

②基本的に要望事項の進捗確認は議会が行っています。進捗が遅く、実現まで相当の期間を要している現実があります。また、協働のまちづくりについては、前市長の時代より開始されましたが、ご指摘の通り見直しの時期を迎えていると感じられます。

③意見として持ち帰り、検討させていただきます。

④要望として承ります。

⑤貴重なご意見として承ります。協働のまちづくりにおいては、不公平感を産みだしている現状もあり、今後見直しが必要であると考えています。

当局・議会回答

地区振興協議会要望事業につきましては、当初からの事業規模の違いや実施後の事業内容の変更等により、各地区の進捗状況に差が出ていることは承知しております。今後の対策として、進捗に遅れの出ている地区に重点的に予算配分を行うなど、地域間のバランスを保ちながら進めていく考えです。

また、本市の協働のまちづくりは、平成18年度からスタートし、10年を経過するまでに至っており、これまで各地区振興協議会の設立、地区計画の策定をはじめ、地区公民館を自治センターへ再編し、地域づくりの拠点施設とするなど、推進体制を整えてきました。

この間、各地区振興協議会においては、それぞれの地域で抱える課題に対し、その解決に向けた様々な取り組みが活発に行われてきており、一定の成果があったものと認識しております。

地域の抱える課題が今後益々多様化していくことが想定される中、「協働」によるまちづくりの必要性はより高まっていくものと考えております。そうした中で「協働」の基本的な考え方や理念は変わるものではありませんので、今後も協働のまちづくり推進の基本的な方向性については、これまで同様としていく考えです。その上で、これまでの推進体制づくりの改善点を実情に応じて見定め、市民の方々との話し合いを十分に重ねた上で、今後のまちづくりをより良いものに改めていきます。【政策企画課】

意見・質問・要望等

ごみの不法投棄について市民の意識高揚を図るとあるが、他市町の方も通行するため、角田市民だけの意識醸成では足りないのではないか。【枝野自治センター】

当日の回答

まずは教育厚生常任委員会において、市民の皆様の意識醸成をすることを念頭に検討を重ねました。事業所等への啓蒙活動が行えるよう、議会提案により「環境美化の促進に関する条例」を改正し、条文に盛り込むなど、検討していきたいと思えます。

当局・議会回答

市内誘致企業様が参加されている「あぶくまエコフォーラム」という組織と連携し、市内への通勤者に対しても積極的に啓蒙するよう努めていきます。また「廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の改正で検討していきます。【生活環境課】

意見・質問・要望等

総務財政常任委員会の市長回答にある、陳情型行政とはなにか。【枝野自治センター】

当日の回答

市民の皆様が行政に対して「〇〇して欲しい」と陳情を行い、行政がそれに応える従来の手法を陳情型行政と表現していると思えます。

当局・議会回答

当日の回答のとおりです。【政策企画課】

意見・質問・要望等

野良猫対策について、宮城県動物愛護推進員云々とあるが、角田市にも同様の制度はないのか。【枝野自治センター】

当日の回答

残念ながらありません。責任をもった飼い方や不用意な餌付けをやめるなどの啓蒙活動が行えるよう、教育厚生常任委員会で検討していきたいと思えます。

当局・議会回答

当日の回答のとおりです。今後も仙南保健所と協力しながらイベントでPRしたり、実際にペットを連れてきてもらい飼育方法のアドバイスをいただくなど責任ある飼い方の指導に努めていきます。【生活環境課】

意見・質問・要望等

①耕作放棄地発生防止について、農地利用状況調査員によるパトロールが提示されているが、どのような活動なのか。【枝野自治センター】

②農地利用状況調査員45人委嘱されているが、調査だけでは問題である。【東根自治センター】

当日の回答

①耕作放棄地についての情報収集を行っています。具体的には農地の利用状況の確認、利用の意向について確認を行っています。

②農地利用状況調査員は大切な任務であると考えています。

当局・議会回答

農地利用状況調査員は、農地の状態を把握し、今後の利用意向を確認する農業委員の補助的役割として、本年度より、委任しました。農業委員会の制度改正に伴い、遊休農地の発生解消防止が使命となりました委員は今後新たに任命される、農地利用最適化推進委員と共に遊休農地の解消、発生防止をすすめます。【農業委員会事務局】

意見・質問・要望等

道路を拡幅する場合など、耕作放棄地にかかる際には誰が交渉にあたるのか。【枝野自治センター】

当日の回答

実施主体者が交渉を行うことが原則であると思います。

当局・議会回答

当日の回答のとおりです。【土木課】

意見・質問・要望等

市内にある放射性物質汚染廃棄物の処理をどのようにしていくのか。【枝野自治センター】

当日の回答

今後の処理方針については議会としてまだ結論を出していません。判断できるデータ等が少ないため今後情報収集していきたいと考えています。

当局・議会回答

8,000Bq/kg以下の放射性物質汚染廃棄物については、今後開催される「宮城県指定廃棄物等処理促進市町村長会議」で、方針が示される予定であります。
県の動向を注視し、県の方向性にならって進めていく考えであります。【生活環境課】

意見・質問・要望等

枝野地区振興協議会から要望している、南大坊泉田線の拡張工事寄井館島田線の進捗について知りたい。【枝野自治センター】

当日の回答

調査の上報告致します。

※当局に確認し以下の回答を得、質問された方に以下のとおり伝えました。

→南大坊泉田線については、現在、痛んだ舗装の敷設し直しを行っていますが、拡張については来年度以降実施できるか検討中とのことです。また、寄井館島田線については、現在の所予定はないとのことです。

当局・議会回答

議員回答のとおりです。【土木課】

意見・質問・要望等

消防演習、ベガルタレディースの試合、リバーサイドマラソン等のイベント時に、実際には使用しないのに野球場まで予約され、角田市野球協会で行う年間の試合運営に支障をきたしている。行政側の都合の押しつけは止めてもらいたい。【枝野自治センター】

当日の回答

要望として承ります。

当局・議会回答

各イベントを運営するうえで、実際には使用しない施設を他団体が使用することにより、各イベントに支障を来たす場合には、実際に使用しない施設を予約する場合がありますので、ご理解・ご協力をいただきます。【生涯学習課】

意見・質問・要望等

インフルエンザ予防接種の助成金について、角田市が他自治体に比べて個人負担が高額だ。子育て支援の観点からも充実を期待したい。【枝野自治センター】

当日の回答

要望として承ります。

当局・議会回答

予防接種には、「定期接種」と「任意接種」があります。「定期の予防接種」は、国がその有効性を認め接種を奨励しているものであることから費用の助成を行っております。「任意の予防接種」は、本人又は保護者と医師の判断によって任意に選択できる予防接種です。現在、当市では、高校受験を控える中学3年生に対して、任意の予防接種ではありますが、接種料金4,320円のうち、2,820円を公費負担しております。平成29年度からは、接種料金が上がる予定ですが、個人負担額は据え置きとさせていただきますので、ご理解をお願いします。【健康推進課】

意見・質問・要望等

防災士の資格取得助成を市が行っているが、防災士の活用の工夫が見られない。【枝野自治センター】

当日の回答

防災士資格を取得された方々が150人を超え、今後各地区での防災啓蒙活動やネットワーク構築を計画しているとのことです。

※当局に確認し以下の回答を得、質問された方に以下のとおり伝えました。

→3か年をかけて150人超の防災士が誕生したことを受け、平成29年度に自主防災組織や防災士等を対象とした防災研修会を実施することです(委託先:東北福祉大学)。また防災士が属する企業や自主防災組織等に積極的に参画して頂きたい希望もあります。尚、「広報かくだ」紙上で防災士資格取得者名簿を掲載しています。

当局・議会回答

平成26年度から3年間実施しました防災士養成支援事業については、防災士資格取得者が約150人に達しました。防災士養成研修講座の受講申込書の同意事項の中に「市内の自主防災組織や市内の事業所等において、防災士として防災活動に貢献する意思・意欲をもって講座を受講すること」とありますので、当然すでに積極的に各自主防災組織などで活躍されている方々が多くいらっしゃいます。

しかしながら、一方で防災士の資格を取得したものの、なかなか地域に入っていけないという声もありますので、平成29年度は防災士や自主防災組織を対象としたフォローアップ研修を実施し、地域と防災士の連携を深め、地域防災力の向上を推進していきます。

また、「広報かくだ」に防災士資格取得者を毎年掲載し、市民の皆さまに広く紹介しておりますが、行政区長に防災士資格取得者を再度周知し、各地域の防災訓練などを実施する際に、計画の段階から防災士の積極的な参加を呼びかけてもらうよう依頼したいと考えております。【防災安全課】

意見・質問・要望等

消防団の団員が少ない。女性消防団の組織を検討してはどうか。西根で希望する女性がいるとも聞いている。【枝野自治センター】

当日の回答

団員の定年を延長するなどの工夫が必要です。他自治体でも女性消防団が組織されている事例もあるようです。環境整備を進めつつ提案していきます。

※当局に確認し以下の回答を得、質問された方に以下のとおり伝えました。
→女性消防団員については、消防団の幹部会議で検討を重ねています。

当局・議会回答

消防団員数については、平成29年3月現在、定員700人に対して655人が入団しており、その充足率は94%となっております。女性消防団員の入団については、現在、消防団幹部会議の中で協議を重ねているところですが、女性消防団員の役割や各分団の実情を踏まえたくえで引き続き検討していきます。【防災安全課】

意見・質問・要望等

少子化により地域のあり方も変わる。行政区のあり方も検討してはどうか。過去2回の分割統合を経ているが、今後も進めて欲しい。【枝野自治センター】

当日の回答

要望として承ります。

当局・議会回答

行政区域の変更については、地理的・歴史的背景などもあることから、区民の要望に基づき、角田市行政区長連絡協議会などとも協議しながら対応していきます。【政策企画課】

意見・質問・要望等

市外の業者が、ある小学校の前にフェンスで囲いごみを捨てていた。雨が降る際、汚水がそこから流出し、用水に入っていた。環境衛生組合・保健所・業者・市の担当課が立会い、ごみを撤去させた事例があった。今後同様の事があった場合、議会としてもしかるべき対応をしてほしい。【枝野自治センター】

当日の回答

要望として承ります。

当局・議会回答

関係者が一体となって解決した案件と認識しております。今後も皆様と協力し合いながら環境保全に努めていきます。【生活環境課】